

相生山緑地の道路建設計画に対しての市民アンケート結果

天白区の自然に対する意義調査より

去年の10月と11月に相生山道路建設の是非に関するの民意を調査しました。

山根・相生・野並の地元三学区、天白区周辺の住民も多く集まる天白祭り会場、中区栄周辺で総計544名に「相生山道路建設で環境保全と開発とのどちらを優先してほしいですか?」というアンケートを実施したところ、70%が「自然環境の保全」を優先してほしいとの答えで「渋滞緩和のための開発」の10%を大きく上回りました。地元三学区でも、62%が環境保全を希望する結果がでました。

今の時代、市民が「自然を守りたい」か「利便性をとりたい」のかの答えがここに表れています。道路が通れば、隣接する緑地の自然にも大きく影響が出ます、夜間は暴走族の恰好の遊び場になるでしょう。道路の脇にある民家エリアへの不法投棄の増加も懸念されます。

Q:「相生山道路建設で環境保全と開発とのどちらを優先して欲しいですか?」

